

現場見学会の開催

概要

- ・ B工区の廃棄物土掘削状況について開催



開催結果

開催日：平成29年1月25日

参加者：10名



次回見学会

- ・ 工事の進捗に応じてB工区等で開催予定

8

C工区、D工区、E工区

進捗状況

- ・ 浸透水の水位よりも高い範囲の廃棄物土を掘削中

撮影日 平成29年2月22日



施工写真

- ① B工区への進入路造成 (C工区)
- ② 進入路 (C工区)
- ③ 廃棄物土 掘削 (DE工区)



撮影日 平成29年2月22日

②



撮影日 平成29年2月22日

③

9

二次対策工事土工・処分実績(平成29年2月末現在)

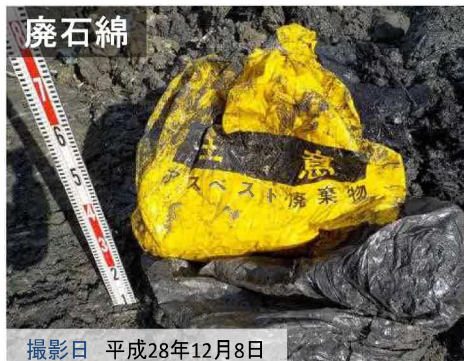
項 目			数量	単位	前回(11月末) との差
仮置物撤去土量			21,300	m ³	±0
A工区他掘削土量			94,500	m ³	+20,700
埋戻可能物仮置土量			100,200	m ³	+15,800
埋戻再生資源			16,300	m ³	+2,600
場 外 へ の 搬 出 ・ 処 分 量	廃棄物	可燃物(主に廃プラスチック類で木くず等が混じるもの)	15,200	t	+2,300
		不燃物(ガラス陶磁器くず、金属くず)	980	t	+170
		有害物(掘削由来:バッテリー、感染性廃棄物相当物)	8.5	t	+0.7
		有害物(場内残置物:バッテリー、変圧器等)	0.8	t	±0
	廃棄物 混じり の土	有害物(A-1区画他)	4,300	t	+1,500
		ドラム缶およびその内容物が浸潤した 廃棄物土・医療系廃棄物混じり土	74	t	±0
		鋭利なものを含む等、選別に適さない廃棄物土等	590	t	±0
		セメント混合廃棄物土	118	t	±0
	選別土等	ふっ素が土壤環境基準を超過したもの	3,000	t	±0
		覆土等で鉛が土壤環境基準を超過したもの	1,400	t	+1,100
	資源化	金属くず	97	t	±0

10

掘削した廃棄物

主な廃棄物

- ・ B工区では大型の金属くずや廃石綿の他
栗東町銘のごみ袋が出てきました



選別土 および 覆土等 の適合確認分析

適合確認分析

- ・ 300m³毎に分析を実施して埋戻しの可否を判断
- ・ 分析項目はカドミウム、水銀、鉛、ひ素、ふっ素、ほう素、ダイオキシン類、TOC
(平成29年3月3日現在)

項 目	数量	単位	前回(第18回協議会) との差	備 考
選別土 適合確認回数	249	回	+ 25	
うち不適合判定数	6	回	± 0	不適合項目: ふっ素
覆土等 適合確認回数	51	回	+ 8	
うち不適合判定数	5	回	+ 3	不適合項目: 鉛 搬出土量 約360m ³

内容の詳細については別紙「適合確認分析の結果について」をご覧ください

覆土等採取箇所



- ・ 場外へ
搬出処分しました